

かていない 家庭内の事故に気をつけて!

冬になると、餅による窒息や大掃除の際のケガ、暖房器具による火災、寒暖差によるヒートショックなどの家庭内事故が多発します。治療に長期間を要するケガを負う可能性もあります。十分に注意して過ごしましょう。

～～～事故の事例と予防のポイント～～～

転倒 転落



床に置いてある荷物を避けようとしてバランスを崩し、靴下が滑って転倒。手首を骨折。
⇒高齢になると、筋力や平衡感覚などの身体的機能が低下します。床に物を置かず、靴下は滑りにくいものを選びましょう。

火災 やけど



暖房器具を使用中、カーテンに接触し火が燃え移った。
⇒カーテンやタオル、衣類などに接触しないように気をつけ、家具からも離して置きましょう。

窒息



餅を喉に詰まらせ、呼吸ができなくなった。
⇒餅は小さく切り、ゆっくりとよく噛みましょう。
もしもの場合は、背部叩打法や腹部突き上げ法を交互に繰り返してください。



腹部突き上げ法

閉院時は
消費者ホットライン
188 (いやや)へ
ご連絡を!

橋本市消費生活センター

TEL: 0736-33-1227/FAX: 33-1200
〒648-8585 橋本市東家一丁目1番1号
橋本市役所 1階 窓口⑤
消費生活相談員対応時間: 月~金 9時~17時 (土日・祝日・年末年始除く)

